

第4章 公的制度について

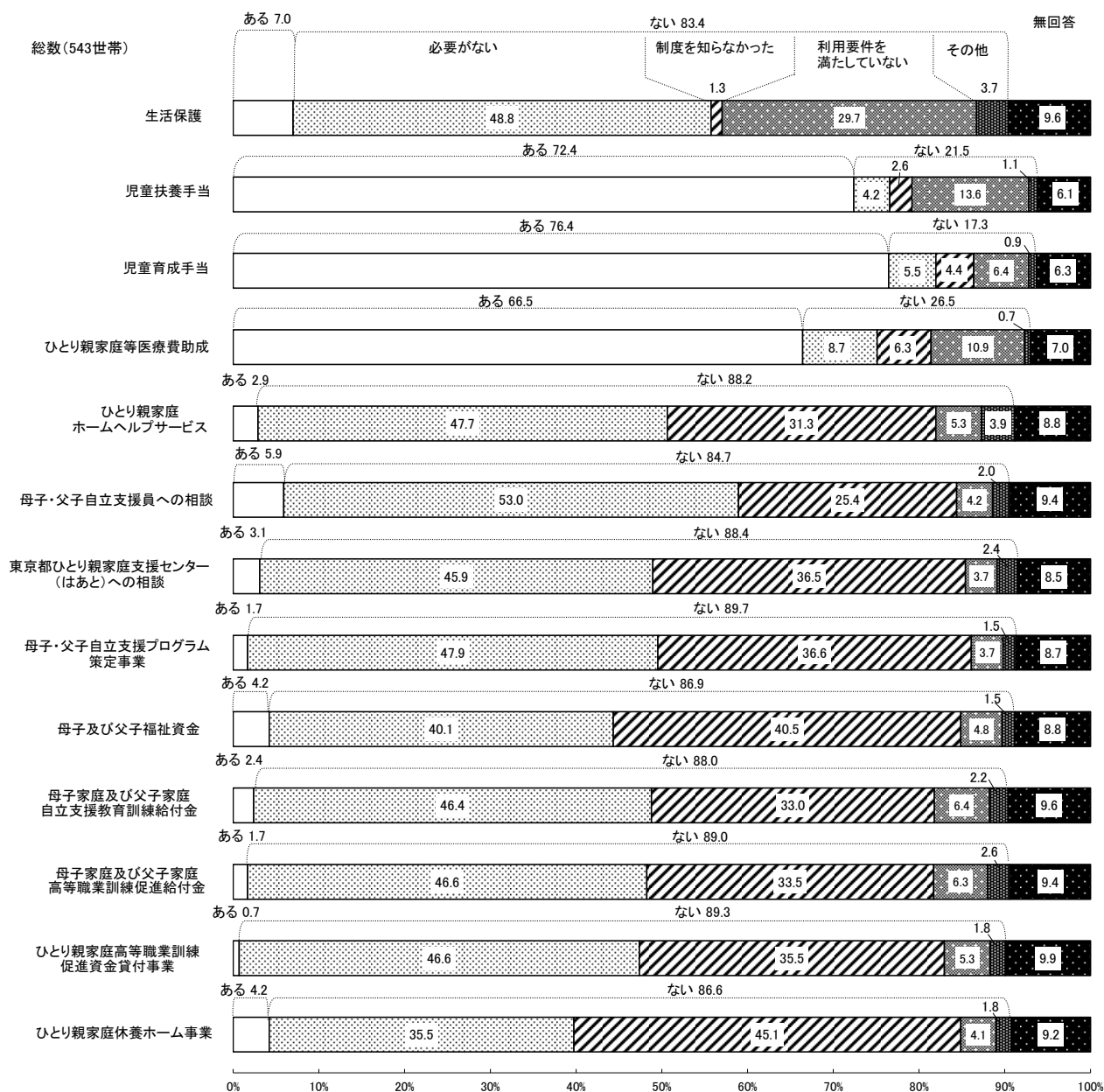
1 制度利用の有無と制度を利用していない理由

(1) 制度利用の有無と制度を利用していない理由

利用したことが「ある」の割合は「児童育成手当」が最も高く、7割超

公的制度の利用の有無について聞いたところ、利用したことが「ある」の割合は「児童育成手当」が76.4%で最も高く、次いで「児童扶養手当」が72.4%、「ひとり親家庭等医療費助成」が66.5%となっている。(図Ⅱ-4-1)

図Ⅱ-4-1 制度利用の有無と制度を利用していない理由



(注) 統計比率を合算した比率は、実数を用いて算出しているため、各比率を単純に合算した比率とは一致しない場合がある。

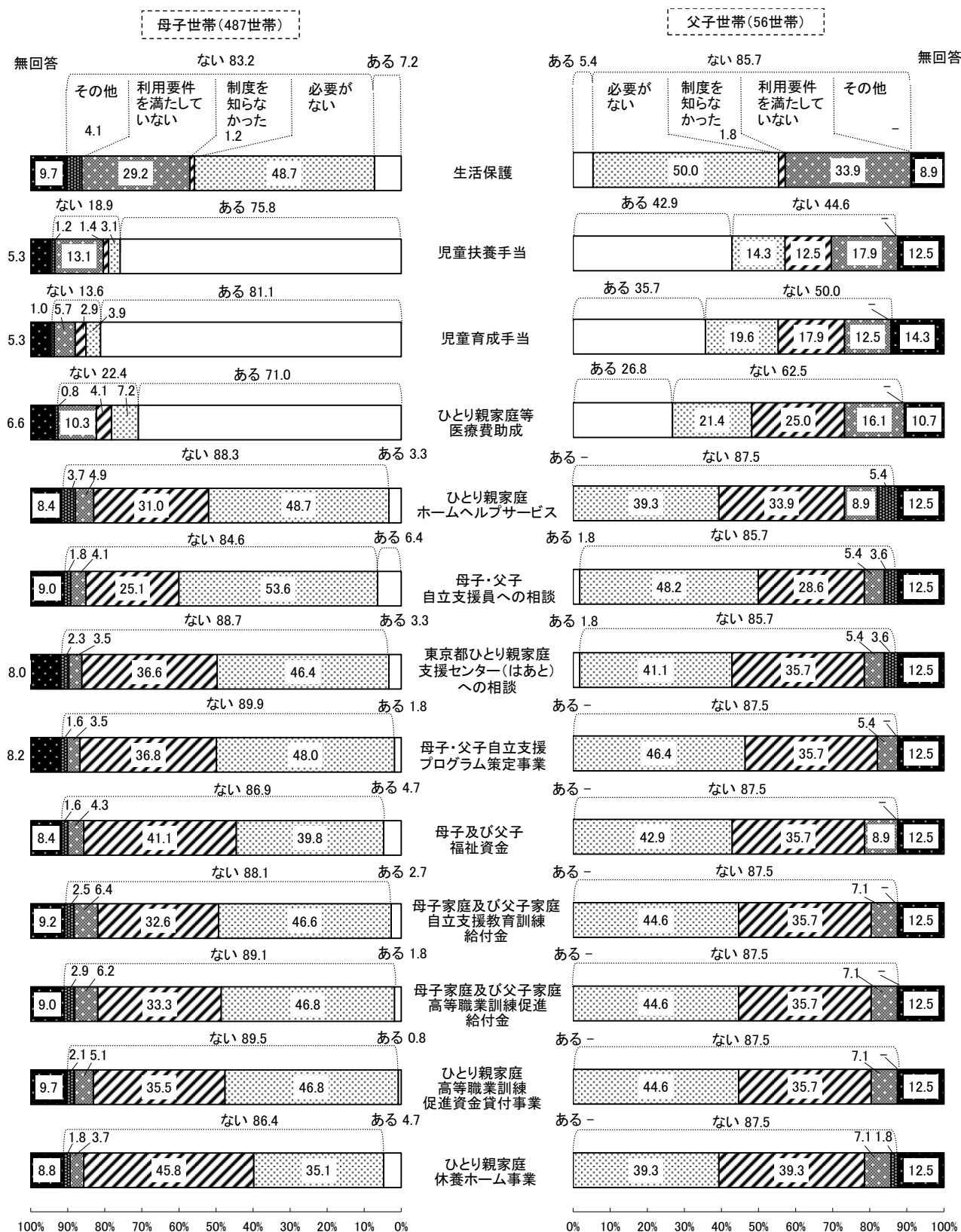
(2) 制度利用の有無と制度を利用していない理由―世帯類型（母子・父子世帯）別

「児童育成手当」を利用したことが「ある」割合は、母子世帯では 8 割強、父子世帯では 3 割超

公的制度の利用の有無について世帯類型（母子・父子世帯）別にみると、母子世帯では、利用したことが「ある」の割合は「児童育成手当」が 81.1%で最も高く、次いで「児童扶養手当」が 75.8%、「ひとり親家庭等医療費助成」が 71.0%となっている。父子世帯では、「児童扶養手当」の割合が 42.9%で最も高く、次いで「児童育成手当」が 35.7%、「ひとり親家庭等医療費助成」が 26.8%となっている。

母子世帯、父子世帯ともに、「ひとり親家庭ホームヘルプサービス」、「東京都ひとり親家庭支援センター（はあと）への相談」、「母子・父子自立支援プログラム策定事業」、「母子及び父子福祉資金」、「母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金」、「母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金」、「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業」、「ひとり親家庭休養ホーム事業」については、利用したことが「ない」の割合が 8 割を超えており、そのうち、「制度を知らなかった」の割合が 3 割を超えている。（図Ⅱ-4-2）

図Ⅱ-4-2 制度利用の有無と制度を利用していない理由―世帯類型（母子・父子世帯）別



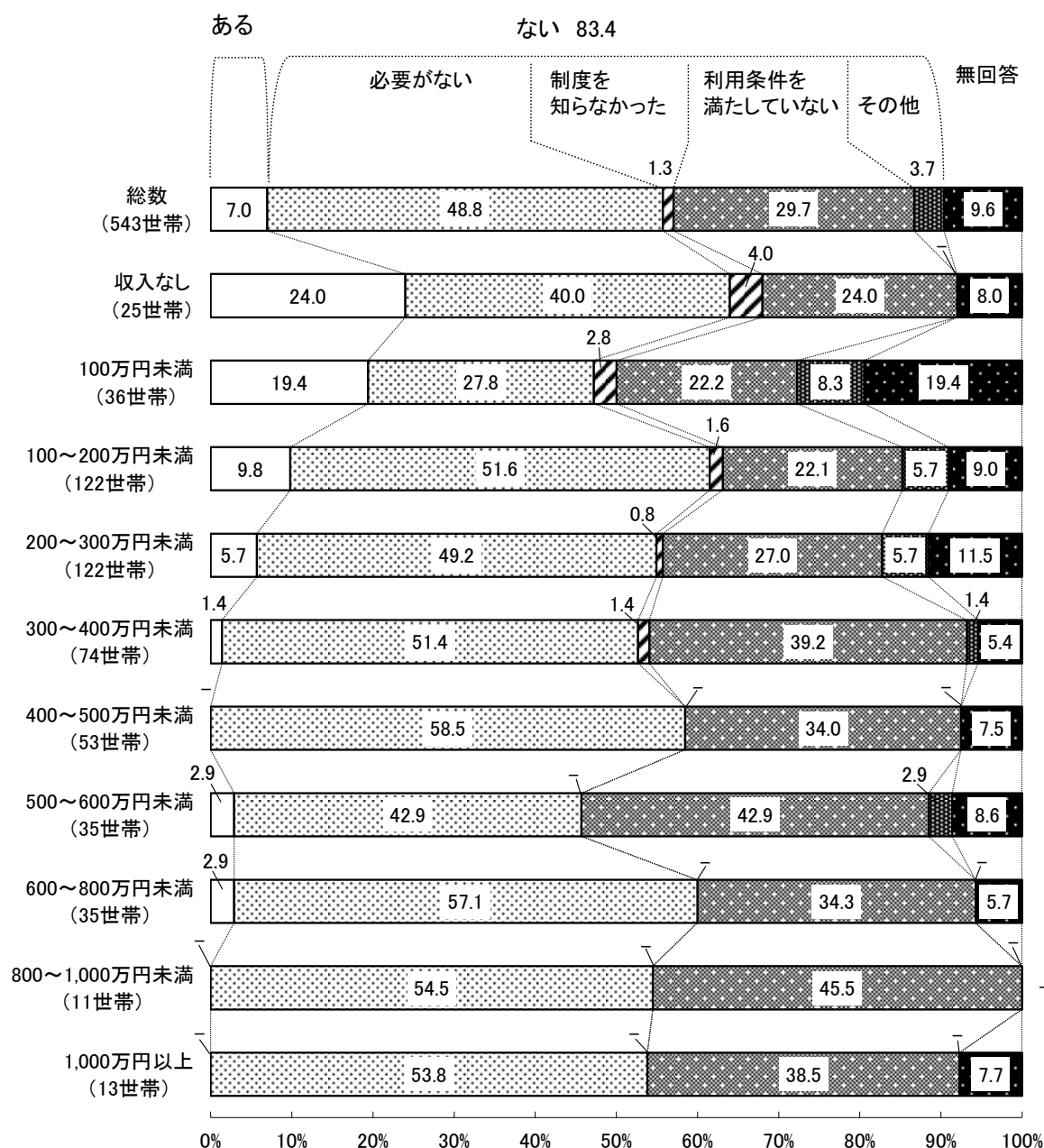
(注) 統計比率を合算した比率は、実数を用いて算出しているため、各比率を単純に合算した比率とは一致しない場合がある。

(3) 制度利用（生活保護）の有無と制度を利用していない理由―世帯の年間収入別

「100万円未満」では生活保護を利用したことが「ある」割合は約2割

公的制度（生活保護）の利用の有無と制度を利用していない理由を世帯の年間収入別にみると、生活保護を利用したことが「ある」割合は、「100万円未満」では19.4%、「100～200万円未満」では9.8%、「200～300万円未満」では5.7%となっており、「100万円未満」から「200～300万円未満」の各階級では、階級が上がるにつれ、生活保護を利用したことが「ある」割合は減少している。（図Ⅱ-4-3）

図Ⅱ-4-3 制度利用（生活保護）の有無と制度を利用していない理由―世帯の年間収入別



第5章 就労について

1 転職希望

(1) 転職の希望―世帯類型（母子・父子世帯）別

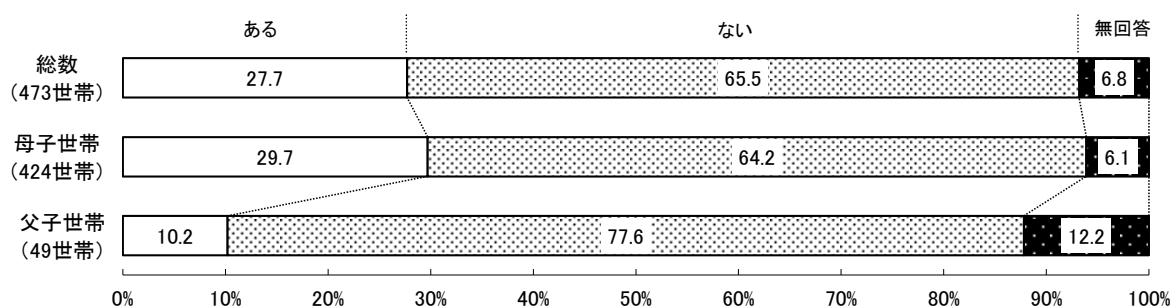
転職の希望が「ある」母子世帯は約3割

働いている世帯（473世帯）に転職する希望があるか聞いたところ、転職の希望が「ある」の割合は27.7%となっている。

転職の希望があるかを世帯類型（母子・父子世帯）別にみると、「ある」の割合は、母子世帯が29.7%、父子世帯が10.2%となっている。（図Ⅱ-5-1）

（注）「働いている」世帯とは、就労の状況を問う設問で「主に仕事」「家事などのかたわらに仕事」「通学のかたわらに仕事」と回答した世帯である。

図Ⅱ-5-1 転職の希望―世帯類型（母子・父子世帯）別

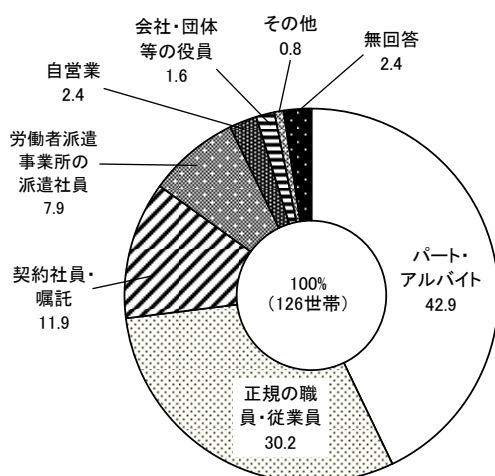


(2) 母の転職の希望―従業上の地位別

転職の希望が「ある」母子世帯の4割強は、パート・アルバイト

転職の希望が「ある」と回答した母子世帯（126世帯）に従業上の地位別にみると、「パート・アルバイト」の割合が42.9%で最も高くなっている。（図Ⅱ-5-2）

図Ⅱ-5-2 母の転職の希望―従業上の地位別



（注）父子世帯は、転職希望者が5世帯のため省略した。

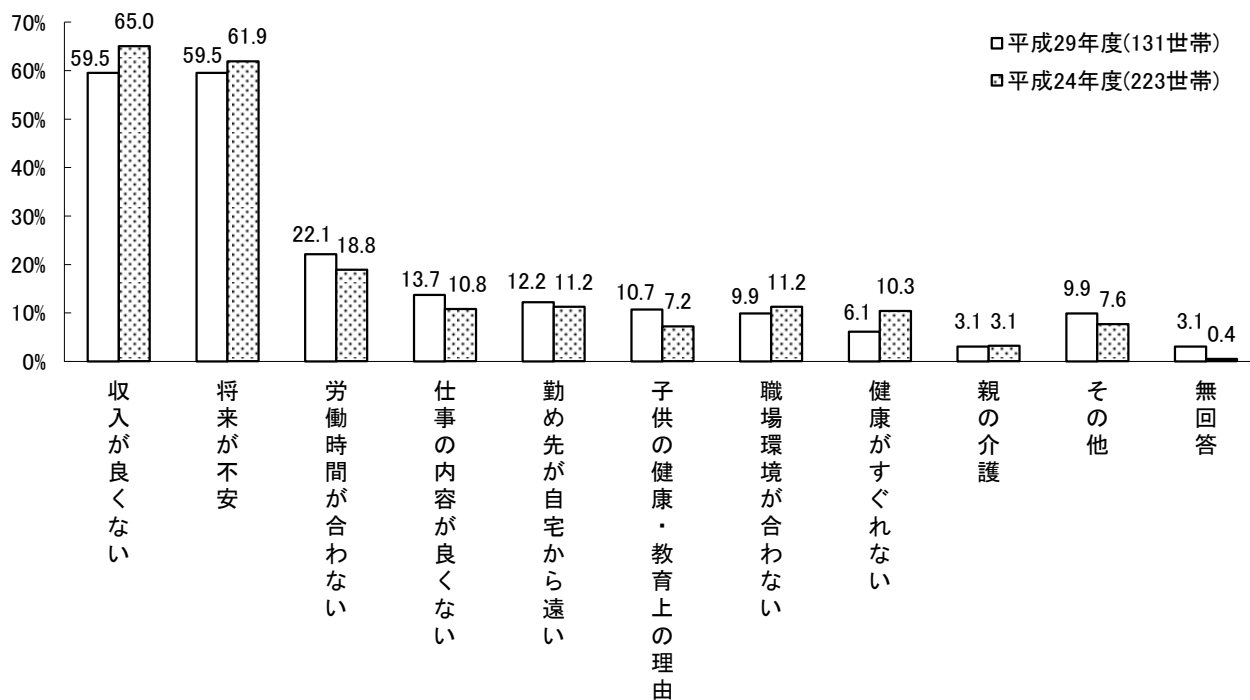
2 転職したい理由

(1) 転職したい理由〔複数回答〕－24年度調査との比較

「収入が良くない」と「将来が不安」の割合がともに約6割

転職の希望が「ある」と回答した世帯（131世帯）に、転職したい理由を聞いたところ、「収入が良くない」と「将来が不安」の割合が59.5%で最も高くなっている。（図Ⅱ-5-3）

図Ⅱ-5-3 転職したい理由〔複数回答〕－24年度調査との比較



(2) 母の転職したい理由〔複数回答〕－従業上の地位別

「収入が良くない」の割合は、パート・アルバイトで7割強

母の転職したい理由を従業上の地位別にみると、パート・アルバイトでは、「収入が良くない」の割合が74.1%で最も高く、母の総数の割合（59.5%）に比べ14.6ポイント高くなっている。

契約社員・嘱託では、「将来が不安」の割合が80.0%で最も高く、母の総数の割合（59.5%）に比べ20.5ポイント高くなっている。（表Ⅱ-5-1）

表Ⅱ-5-1 母の転職したい理由〔複数回答〕－従業上の地位別

	総 数	収 入 が 良 く な い	勤 め 先 が 自 宅 か ら 遠 い	健 康 が す ぐ れ な い	仕 事 の 内 容 が 良 く な い	職 場 環 境 が 合 わ な い	労 働 時 間 が 合 わ な い	将 来 が 不 安	理 由 子 供 の 健 康 ・ 教 育 上 の	親 の 介 護	そ の 他	無 回 答
総数	100.0 (126)	<u>59.5</u>	11.9	6.3	13.5	10.3	20.6	<u>59.5</u>	11.1	3.2	10.3	3.2
自営業	100.0 (3)	66.7	33.3	－	－	33.3	66.7	66.7	33.3	－	－	－
正規の職員・従業員	100.0 (38)	47.4	21.1	5.3	18.4	7.9	23.7	34.2	10.5	5.3	13.2	5.3
会社・団体等の役員	100.0 (2)	－	－	－	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	－	－	－
パート・アルバイト	100.0 (54)	<u>74.1</u>	5.6	7.4	5.6	11.1	18.5	68.5	13.0	1.9	5.6	1.9
労働者派遣事業所の 派遣社員	100.0 (10)	40.0	10.0	－	30.0	－	－	60.0	－	10.0	20.0	10.0
契約社員・嘱託	100.0 (15)	53.3	13.3	13.3	20.0	6.7	20.0	<u>80.0</u>	6.7	－	20.0	－
その他	100.0 (1)	100.0	－	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－

（注）父子世帯は、転職希望者が5世帯のため省略した。

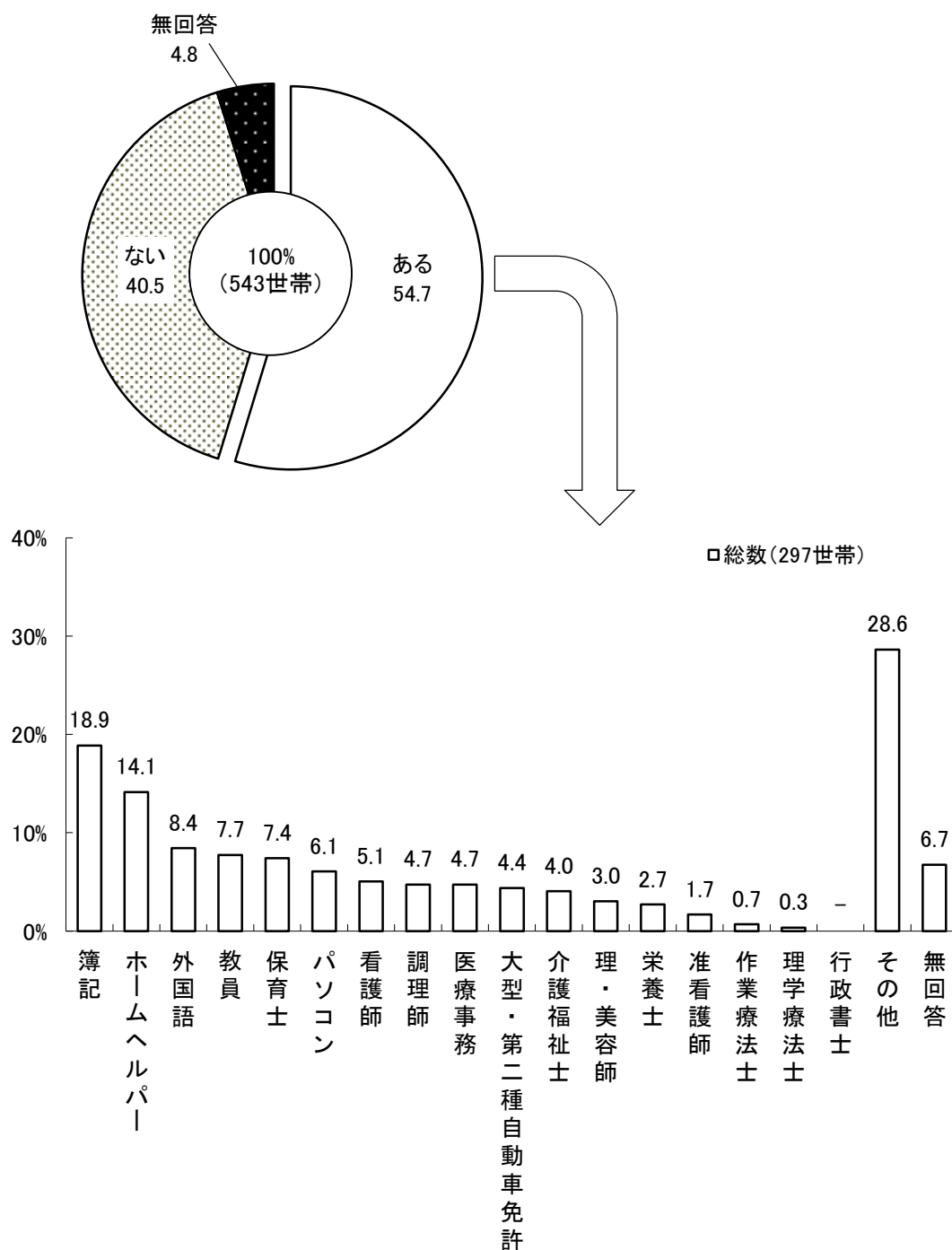
3 資格の有無

(1) 資格の有無と種類〔複数回答〕

資格を持っている割合は5割強

資格の有無を聞いたところ、「ある」の割合が54.7%となっている。さらに、「ある」と回答した世帯(297世帯)にその種類を聞いたところ、「その他」を除くと、「簿記」の割合が18.9%で最も高く、次いで「ホームヘルパー」の割合が14.1%となっている。(図Ⅱ-5-4)

図Ⅱ-5-4 資格の有無と種類〔複数回答〕



(2) 資格が仕事上役立っているかー資格の種類〔複数回答〕別

持っている資格が「仕事上役に立っている」割合は5割強

資格が「ある」と回答した世帯（297世帯）に、資格が仕事に役立っているか聞いたところ、「仕事上役に立っている」割合は、53.2%となっている。（表Ⅱ-5-2）

表Ⅱ-5-2 資格が仕事上役立っているかー資格の種類〔複数回答〕別

	総 数	仕 事 上 役 に 立 っ て い る	仕 事 に 役 立 っ て い な い	無 回 答
総数	100.0 (297)	53.2	25.3	21.5
簿記	100.0 (56)	48.2	26.8	25.0
ホームヘルパー	100.0 (42)	45.2	26.2	28.6
教員	100.0 (23)	65.2	13.0	21.7
看護師	100.0 (15)	60.0	—	40.0
准看護師	100.0 (5)	40.0	20.0	40.0
調理師	100.0 (14)	57.1	21.4	21.4
理・美容師	100.0 (9)	44.4	44.4	11.1
パソコン	100.0 (18)	72.2	16.7	11.1
外国語	100.0 (25)	48.0	28.0	24.0
栄養士	100.0 (8)	37.5	37.5	25.0
介護福祉士	100.0 (12)	58.3	25.0	16.7
保育士	100.0 (22)	81.8	4.5	13.6
理学療法士	100.0 (1)	100.0	—	—
作業療法士	100.0 (2)	100.0	—	—
大型・第二種自動車免許	100.0 (13)	46.2	23.1	30.8
医療事務	100.0 (14)	35.7	50.0	14.3
その他	100.0 (85)	57.6	21.2	21.2

(注)「行政書士」は、該当なしのため省略した。

4 副業の有無と形態〔複数回答〕－世帯類型（母子・父子世帯）別

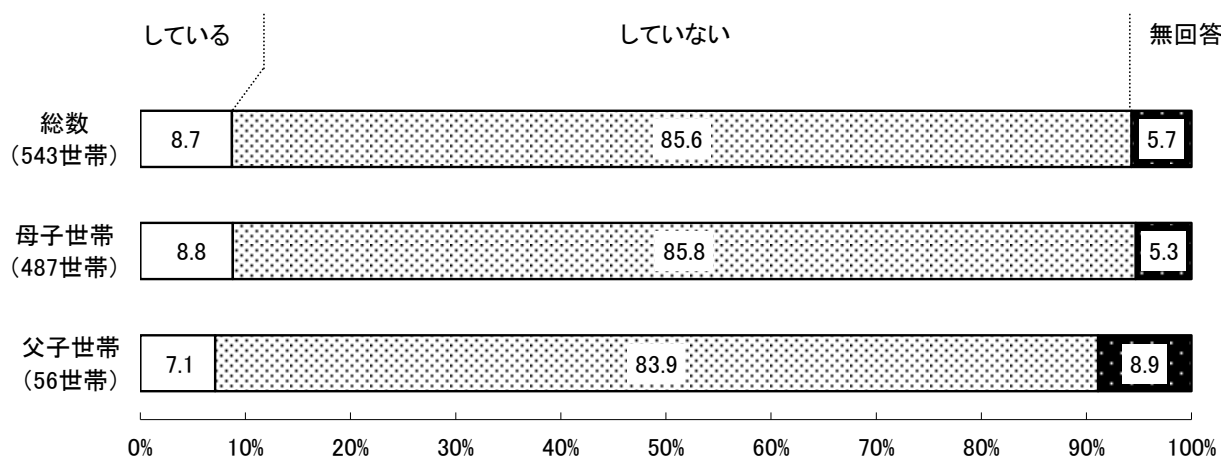
副業をしている世帯は1割以下

副業をしているか聞いたところ、「している」の割合は8.7%となっている。

副業をしているかを世帯類型（母子・父子世帯）別にみると、「している」の割合は、母子世帯が8.8%、父子世帯は7.1%となっている。（図Ⅱ-5-5）

また、副業をしていると回答した世帯（47世帯）に、どのような形態で行っているか聞いたところ、「本業が休みの日に自宅以外の場所で行っている」の割合が55.3%で最も高くなっている。（図Ⅱ-5-6）

図Ⅱ-5-5 副業の有無－世帯類型（母子・父子世帯）別



図Ⅱ-5-6 副業の形態〔複数回答〕

